しんきんカップ

第32回 静岡県キッズU-10 サッカー大会

未来のサッカー日本代表は キミたちだ!!

2017年11月5日(日)・12日(日)

会場 富士総合運動公園陸上競技場
熱海姫の沢公園スポーツ広場・富士宮外神スポーツ広場

主催 一般財団法人静岡県サッカー協会 ／ ㈱静岡朝日テレビ

主管 一般財団法人 静岡県サッカー協会４種委員会
一般財団法人 静岡県サッカー協会東部支部

特別協賛 一般社団法人 静岡県信用金庫協会

後援 静岡県教育委員会／朝日新聞静岡総局／日刊スポーツ新聞社静岡支局

あの感動をテレビ放映でもう一度!!
決勝戦放送日 静岡朝日テレビ 2017年11月25日(土) AM10：55～11：25

栄光の年次成績

開催地	優勝	準優勝	第3位	
第1回大会 1986年　於：東部	有度二	袖師	庵原小	蒲原小
第2回大会 1987年　於：清水	袖師	相生	焼津西	鷹岡
第3回大会 1988年　於：静岡	由比	清水飯田	有度一	藤枝中央
第4回大会 1989年　於：焼津	有度一	蒲原東	清水小	辻
第5回大会 1990年　於：浜松	清水小	入江	高部	浜松蒲
第6回大会 1991年　於：榛原	清水辻	長田西	清水岡小	島田第二
第7回大会 1992年　於：東部	浜松蒲	静岡中田	高部	辻
第8回大会 1993年　於：藤枝	高部	袖師	東海付小	西益津
第9回大会 1994年　於：清水	有度一	飯田ファイターズ	袖師	錦田
第10回大会 1995年　於：静岡	麻機	清水西	安西	飯田ファイターズ
第11回大会 1996年　於：東部	浜松蒲	リベロ	静岡城内	有度二
第12回大会 1997年　於：東部	天竜	芳川北	聖隷	下田
第13回大会 1998年　於：東部	有度二	清水船越	浜松蒲	飯田ファイターズ
第14回大会 1999年　於：東部	興津	聖隷	有度二	大岡
第15回大会 2000年　於：東部	リベロ	藤枝	有度二	入江
第16回大会 2001年　於：中東部	リベロ	韮山	清水第八	有度二
第17回大会 2002年　於：中部	韮山	芳川	小島	江尻
第18回大会 2003年　於：中西部	江尻	初倉	聖隷	島田第一
第19回大会 2004年　於：西部	SALFUS oRs	ピュア	Ｈｏｎｄａ	富士第一
第20回大会 2005年　於：東部	ピュア	静岡中田	カワハラ	初倉
第21回大会 2006年　於：中東部	聖隷	SALFUS oRs	三保FCイエロー	島田第一
第22回大会 2007年　於：中部	SALFUS oRs	青島	Estrella	カワハラ
第23回大会 2008年　於：中西部	高部ＪＦＣ	青島東	SHONAI	高洲南
第24回大会 2009年　於：西部	SALFUS oRs	カワハラ	カワイ	韮山
第25回大会 2010年　於：東部	大富士	高部ＪＦＣ	ＯＩＳＣＡ	カワハラ
第26回大会 2011年　於：東部	SALFUS oRs	アスルクラロ沼津	静岡中田	ＯＩＳＣＡ
第27回大会 2012年　中部・中東部	SALFUS oRs	高部ＪＦＣ	SANTOS	飯田
第28回大会 2013年　於：東部	SANTOS FC	五和	ピュア	Ｈｏｎｄａ
第29回大会 2014年　於：東部	ピュア	アスルクラロ富士	SALFUS oRs	Ｈｏｎｄａ
第30回大会 2015年　於：東部	HONDA FC	ＦＣ下田	SEPALADA	カワイ体育教室
第31回大会 2016年　於：東部	SALFUS oRs	エクセルシオール	ピュア	キューズFCエスパルスJr
第32回大会 2017年　於：東部				

8人制サッカーのねらい

8人制サッカーは「プレーする回数、判断する回数が多い」「ゴール前の攻防が多い」「どのポジションでも常に攻守に関わる」などの特長があり、的確な判断と高い技術が求められます。また、判定の正確さを求めにくい審判1人制を採用することから、どんな判定でも受け入れるスポーツマンらしい姿勢や、フェアプレー精神を習得することができます。8人制サッカーはしっかりと基本を身につけたい小学生にとって好ましいゲーム環境と言えます。

サッカーはみんなとプレーするから楽しい、ルールがあるから面白い。味方も相手も審判もサッカーをするための仲間です。すべての子どもたちにプレーをする機会を与えると共に、子どもたちが自由に判断して挑戦できるよう、外からの声でプレッシャーを掛けないでください。目先の勝敗に一喜一憂するのではなく、子どもたちがサッカーをもっと好きになり、楽しむことが最大目標です。「トライする」ことで成功や失敗の経験を積み重ねて成長する、将来性豊かな子どもたちを応援したいと思います。合言葉は「プレーヤーズ ファースト」（選手第一）です。

さて、8人制サッカーのねらいを達成するために、「8人制サッカーの良さ」が十分に発揮されるよう役員、指導者、審判、保護者といった大人が協力して子どもたちの成長をサポートしなくてはなりません。チームの指導者、選手の保護者の皆様へ特に次の2つをお願いします。

①審判の判定に従い、言葉や態度で不満を表さないでください。

審判1人制ですからライン際のボールのイン・アウト、速攻のオフサイドなどを審判が1人で判定します。8人制サッカーが始まった当初、「正確に判定をする」ということで副審を加える3人審判が検討されました。しかし、「どのような判定でも受け入れる選手」を育成する目的から、意図的に審判1人制を採用しました。審判員の皆さんへは、役員、指導者、選手、保護者がどんな判定でも文句を言わないことを条件に「1人で審判をやってください。」とお願いしています。

②選手一人ひとりがより積極的にゲームに参加することができるように、指導者や応援保護者は選手に向けて余分な言動を控えてください。

試合中、大人からの指示は子どもの自主判断を鈍らせ、創造的なプレーを妨げます。ベンチ指導者は最低限の声掛け（5分に1回程度）にして、あとは選手に任せましょう。小学生チームの指導者は、選手へ指導したいことを見つけたら、日々のトレーニングの中で習得させてください。子どもは成長の過程であり、今日がゴールではありません。試合中、大人が思ったことをすぐ口に出すより、どっしり構えていましょう。

〈最後に〉

私たちは、小学生チームが日々の育成トレーニングの成果を確認する目的で、サッカー大会へ参加してもらいたいと考えています。

一般財団法人 静岡県サッカー協会 4種委員会

しんきんカップ 第31回 静岡県キッズU-10 サッカー大会　要項

趣　　旨　静岡県の将来をになう少年たちのサッカーへの興味・関心を深め、さらに技術の向上と健全な心身の育成・発達を目標として本大会を開催する。この大会はジュニア層のサッカー少年が自分自身で判断したり挑戦したりする体験を通して将来、困難な場面でも的確な判断ができ正確な技術を発揮できる選手へ成長することを目指す。あわせてフェアプレー精神・リスペクト精神を養い、正しく強くそして創造力豊な人間の育成を目的とする。指導者はエントリー選手全員出場に向けて努力する。

主　　催　一般財団法人 静岡県サッカー協会　株式会社静岡朝日テレビ

主　　管　一般財団法人 静岡県サッカー協会4種委員会　一般財団法人 静岡県サッカー協会東部支部

後　　援　静岡県教育委員会　朝日新聞社静岡総局　日刊スポーツ新聞社静岡支局

特別協賛　一般社団法人 静岡県信用金庫協会

期　　日　2017年11月５日(日)・12日(日)

開催支部　東部支部

会　　場　富士総合運動公園陸上競技場　外神スポーツ広場　熱海姫の沢公園スポーツ広場

参加資格
- 本大会の趣旨に賛同するチームであること。
- 一般財団法人 静岡県サッカー協会に登録した10歳以下（４年生～２年生）の小学生選手で構成されたチームで一般財団法人 静岡県サッカー協会４種委員会各支部の予選を経たチームであること。
- 選手は個人登録してあり、スポーツ安全保険に加入していること。
- 地区予選から県大会に至るまで同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。

参加チーム　各支部から選ばれた32チーム。但し、不参加のあった場合は、開催支部のチームで補充する。(東部９、中東部３、中部４、中西部５、西部11)

チーム編成
① 代表者１名、監督１名、コーチ４名、選手８名以上25名以内とする。
※メンバー表は当日の選手証チェック時にコーチ２名と選手16名を決定して大会本部に提出する。
② 登録指導者は、「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。
また、ベンチ入りの監督・コーチは公益財団法人日本サッカー協会公認コーチ資格（D級以上)を有すること。

競技方法
① ４チーム８ブロックの１次リーグ戦を行い、各ブロック上位１チームが決勝トーナメントへ進む方式で行う。
② １次リーグ戦の試合時間は12分－５分－12分とする。
③ １次リーグは同点でも延長を行わず、⑴勝点〈勝3・分1・負0〉⑵得失点差 ⑶総得点 ⑷直接成績 ⑸抽選の順によりリーグ内の順位を決定する。抽選は代表者(または監督)が行う。
④ 決勝トーナメントは同点の場合延長を行わず、ＰＫ方式(３人)で勝者を決定する。

試合球　公認４号球　㈱モルテン

参加料　本大会参加32チーム　各10,000円

表　　彰　優勝、第２位、第３位、フェアプレーのチームを表彰する。参加チームに参加賞を贈る。

参加申し込み　各支部の責任者は予選参加チームを確認し、９月24日(日)までに予選試合結果と代表チームのエントリー表提出及び参加費の振り込みを支部ごとにまとめておこなう。振込み先は開催支部より連絡する。

監督会議　2017年10月21日(土)　13時00分受付　13時30分開始　　富士宮市民体育館会議室

開会式　開会式は行わず、１日目は直接試合会場に行く。

閉会式　2017年11月12日(日)　決勝戦終了後　　富士総合運動公園陸上競技場

そ の 他

競 技 規 則

公益財団法人 日本サッカー協会８人制競技規則に準ずる。ただし以下の本大会規定を設ける。その他は４種委員会細則による。

1 ベンチ入り選手はエントリー選手の中で当日変更を可能とする。
2 エントリー表提出（大会エントリー）時に登録選手証が未着の選手については、エントリー表へ登録申請中と記入し監督者会議に登録選手証を持参する。また、事務処理上、監督者会議までに登録選手証が届かない選手については電子登録証にて対応すること。エントリー時以降に登録手続きを始める選手は大会出場資格を持たない。
3 他チームから本大会予選へ参加した選手の移籍出場を認めない。東海大会・全国大会も同様とする。
4 大会において（支部予選を含む）不正行為があった場合は、県４種少年委員会で裁定を下すものとする。
5 組合せは各支部の抽選により決定する。
6 大会前に開催される監督者会議に欠席したチームは棄権とみなし、開催支部にて補欠チームを充当する。監督者会議へはそのチームの監督または代表者が必ず出席すること。
7 参加チームは背番号と同じ番号がユニフォームの胸に付いた完全に異色のユニフォームを２種類用意すること。選手は大会エントリー時に登録した番号のユニフォームを着用する。番号は１～99の整数を使用し0､00は避ける。ただし、登録人数が100名以上のチームは登録人数までの３桁番号を認める。背番号は１番からの通し番号でなくても構わない。なお、縦縞、横縞のユニフォームは台地を使用し背番号が明確に判るようにする。
8 閉会式はエントリー選手全員が参加すること。病欠等がある場合は当日、受付へ報告する。閉会式の服装は、揃いのジャージまたはユニフォームとし、参加チームで決定する。
9 選手は試合当日に写真を貼った登録選手証を持参し、会場で登録チェックを受ける。登録選手証を持参しない選手は試合に出場できない。
10 大会２日目は試合開始1時間前にチーム代表者（監督）はユニホーム（メイン・サブ）を持参し本部に集合する。
11 試合開始30分前までにエントリー表を３部作成し、２部を本部へ提出する、１部は対戦相手と交換する。
12 一方のチームが６名未満になった場合、試合は成立しない。リーグ戦はそのチームの全試合結果を抹消する。
13 選手交代の際、交代票を使用しない。
14 選手交代の際は交代ゾーンを使用する。交代人数・回数とも制限しない。一度退いた選手がその試合中に再び出場することができる。(自由な交代を認める） なお、フィールドプレーヤー同士の交代は主審、補助審判の承認を得る必要はないが、ゴールキーパーが関係する交代はアウトオブプレー時に主審、補助審判の承認を得て行う。
15 試合途中、ゴールキーパーがフィールドプレーヤーへポジションを変える場合、パンツ・ストッキングはそのままで、他の選手と重複しない番号が付いたフィールドプレーヤー用シャツを着用して出場することができる。また、試合途中、フィールドプレーヤーがゴールキーパーへポジションを変える場合、フィールドプレーヤーユニフォームの上にピッチ内選手のシャツと異色のビブス（番号の有無、数字は不問）を着用して出場することができる。
16 組合せ表の若い番号のチームがグラウンドに向かい左側のベンチを使用する。ベンチに入ることができるのは大会にエントリーされた者（交代選手・代表者・監督・コーチ）に限る。交代選手はピッチ内選手と違う色彩の服（ビブス）を着用する。
17 ベンチに入る代表者・監督・コーチは常に紳士的な態度で行動をとらなければならない。ゲーム中は選手が自由に判断し、様々なプレーにトライできるようなサポートを心がけること。
18 試合終了後は相手チームベンチへ挨拶に行かず、直接自チームベンチへ戻り、速やかにベンチを空ける。
19 試合開始時刻に間に合わないチームは失格とする。
20 退場処分または本大会を通して警告２回を受けた選手は次の１試合の出場は認めないものとし、一般財団法人静岡県サッカー協会へ報告する。
21 退場者があった場合、控え選手を補充することができる。
22 ピッチサイズは縦60～68m　横40～50mを基本とする。ゴールは少年用（2.15m×5.00m）を使用する。
23 悪天候等のため本部の判断により試合を中断、短縮、中止することがある。その後については静岡県サッカー協会4種委員会で決定する。
24 トーナメント戦同点によるPK戦においてフィールドプレーヤーがゴールキーパーを行う場合、ピッチ内選手のシャツと異色のビブス（番号の有無、数字は不問）を着用してプレーすることができる。
25 グリーンカード制度を導入する。
26 試合における事故は大会本部にて応急処置をするが、その後はチームまたは保護者の責任とする。
27 施設等の使用については十分な注意を払うこと。
28 以上を守らないチーム・個人は参加できない。

対 戦 組 み 合 わ せ

1次リーグ戦 ブロック表

東部9　中東部3　中部4　中西部5　西部11　（支部別チーム数）

	Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック	Eブロック	Fブロック	Gブロック	Hブロック
1	蹴力HANASHI（中西部）	アスル御殿場（東部）	芳 川（西部）	エスパルス三島（東部）	テンマ（西部）	大富士（東部）	RISE（中東部）	浜岡黒潮（西部）
2	SALFUS（中東部）	オイスカ（西部）	SEPALADA（東部）	相　良（中西部）	アスル沼津（東部）	バディ（西部）	Honda（西部）	あかつき（東部）
3	さなる（西部）	ピュア（中部）	ジョガドール（中部）	Ryuchi（西部）	黒　石（中西部）	長田西（中部）	ヴェンツーラ（東部）	大　洲（中西部）
4	FCレアーレ（東部）	プリメーラ（東部）	袋井東（西部）	エスパルス清水（中東部）	聖　隷（西部）	FCステラ焼津（中西部）	カワハラ（中部）	カワイ（西部）

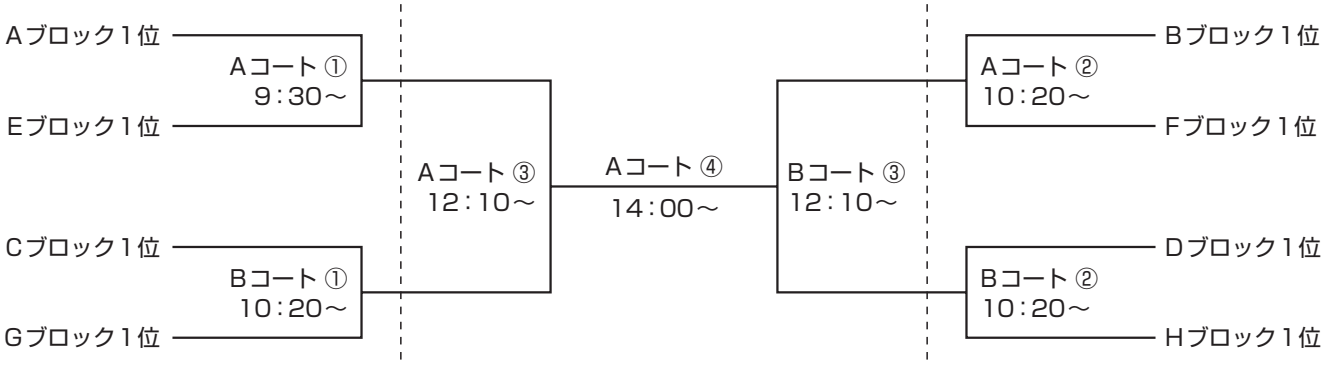
第1日　1次リーグ戦 対戦表

	会　場	富士総合グランド		外神スポーツ広場		姫の沢グランド	
	開始時間	第1コート	第2コート	第3コート	第4コート	第5コート	第6コート
第1試合	9：30	A1－A2	A3－A4	D1－D2	D3－D4	G1－G2	H1－H2
第2試合	10：10	B1－B2	B3－B4	E1－E2	E3－E4	G3－G4	H3－H4
第3試合	10：50	C1－C2	C3－C4	F1－F2	F3－F4		
第4試合	11：30	A2－A4	A1－A3	D2－D4	D1－D3	G1－G3	H2－H4
第5試合	12：10	B2－B4	B1－B3	E2－E4	E1－E3	G2－G4	H1－H3
第6試合	12：50	C2－C4	C1－C3	F2－F4	F1－F3		
第7試合	13：30	A4－A1	A3－A2	D4－D1	D3－D2	G4－G1	H4－H1
第8試合	14：10	B4－B1	B3－B2	E4－E1	E3－E2	G3－G2	H3－H2
第9試合	14：50	C4－C1	C3－C2	F4－F1	F3－F2		

※富士総合運動公園競技場（第1.2コート）　※外神スポーツ広場（3.4コート）　※姫の沢グランド（第5.6コート）

第2日　決勝トーナメント

会場／富士総合運動公園陸上競技場



組み合わせ　試合スケジュール

会　場		富士総合運動公園陸上競技場	
コート		第１コート	第２コート
①	9：30	蹴力HANASHI — ＳＡＬＦＵＳ	さ　な　る — ＦＣレアーレ
②	10：10	アスル御殿場 — オ イ ス カ	ピ　ュ　ア — プ リ メ ー ラ
③	10：50	芳　　川 — SEPALADA	ジョガドール — 袋　井　東
④	11：30	ＳＡＬＦＵＳ — ＦＣレアーレ	蹴力HANASHI — さ　な　る
⑤	12：10	オ イ ス カ — プ リ メ ー ラ	アスル御殿場 — ピ　ュ　ア
⑥	12：50	SEPALADA — 袋　井　東	芳　　川 — ジョガドール
⑦	13：30	ＦＣレアーレ — 蹴力HANASHI	さ　な　る — ＳＡＬＦＵＳ
⑧	14：10	プ リ メ ー ラ — アスル御殿場	ピ　ュ　ア — オ イ ス カ
⑨	14：50	袋　井　東 — 芳　　川	ジョガドール — SEPALADA

会　場		外神スポーツ広場	
コート		第３コート	第４コート
①	9：30	エスパルス三島 — 相　　良	Ｒｙｕｃｈｉ — エスパルス清水
②	10：10	テ　ン　マ — アスル沼津	黒　　石 — 聖　　隷
③	10：50	大　富　士 — バ　デ　ィ	長　田　西 — FCステラ焼津
④	11：30	相　　良 — エスパルス清水	エスパルス三島 — Ｒｙｕｃｈｉ
⑤	12：10	アスル沼津 — 聖　　隷	テ　ン　マ — 黒　　石
⑥	12：50	バ　デ　ィ — FCステラ焼津	大　富　士 — 長　田　西
⑦	13：30	エスパルス清水 — エスパルス三島	Ｒｙｕｃｈｉ — 相　　良
⑧	14：10	聖　　隷 — テ　ン　マ	黒　　石 — アスル沼津
⑨	14：50	FCステラ焼津 — 大　富　士	長　田　西 — バ　デ　ィ

会　場		姫の沢公園スポーツ広場	
コート		第５コート	第６コート
①	9：30	Ｒ　Ｉ　Ｓ　Ｅ — Ｈｏｎｄａ	浜 岡 黒 潮 — あ か つ き
②	10：10	ヴェンツーラ — カ ワ ハ ラ	大　　洲 — カ　ワ　イ
③			
④	11：30	Ｒ　Ｉ　Ｓ　Ｅ — ヴェンツーラ	あ か つ き — カ　ワ　イ
⑤	12：10	Ｈｏｎｄａ — カ ワ ハ ラ	浜 岡 黒 潮 — 大　　洲
⑥			
⑦	13：30	カ ワ ハ ラ — Ｒ　Ｉ　Ｓ　Ｅ	カ　ワ　イ — 浜 岡 黒 潮
⑧	14：10	ヴェンツーラ — Ｈｏｎｄａ	大　　洲 — あ か つ き

誰もが安心・安全に心からサッカー、スポーツを楽しむために

サッカーに暴力も暴言もいらない！

自分を成長させてくれた、大好きなサッカーだから
誰にもきらいになってほしくない！

公益財団法人 日本サッカー協会

リスペクトとフェアープレー

スポーツ指導の中で是非教えてほしい
リスペクトとフェアプレーは何が違うの？

リスペクト精神とは
フェアプレー精神とは

リスペクト精神とは

- リスペクトは尊敬を意味します
- 相手を大切に思うこと、感謝すること

- 仲間がいることに感謝する
- 自分を支えてくれる親に感謝する
- 環境を取り巻く大人に感謝する
- 生活の関わる全ての人に感謝する
- ルールを守ること
- 審判を尊重すること

フェアプレー精神とは

- 相手チームの選手は敵ではない、サッカーを楽しむ大切な仲間である。仲間に怪我をさせるようなプレーは絶対にしてはならないこと。

- ルールを正確に理解し、守る
- ルールの精神、安全・公平・喜び
- レフリーに敬意を払う
- 相手チームに敬意を払う

暴力根絶の取り組み関して

日本サッカー協会では、サッカー界における暴力根絶に向け「しない、させない、許さない」をキーワードに取り組んでいます。
指導者に対する資質向上サポートする取り組みを中心に取り組んでいますが（「しない」へのアプローチ)、この問題には、社会の意識、認識が大きく関わっています。
指導者ばかりでなく、選手、役員、保護者をはじめ、関わるあらゆる人達が、この問題に対して意識を高め、雰囲気、文化を変化させていく必要があります・「させない、許さない」。
「ウェルフェア」とは、幸福、快適な生活、権利等を意味します。サッカー、スポーツを楽しむ大前提である子どもたちの安心・安全を守る担当者が「ウェルフェアオフィサー」です。

サッカー界における暴力根絶に関して一人一人がすべきこと

・一人一人が暴力・某言が不要であるという認識を確認すること。
・暴力・某言は連鎖、再生産されうることを認識すること。一人一人がそれを断ち切るとなること。
・指導環境をオープンにすること、声を掛け合える、相談の環境をつくること。

大会ウェルフェアオフィサーの目的

大会にウェルフェアオフィサーの趣旨は以下の通りです。様々な都道府県サッカー協会や大会で、既に自主的に取り組んでいるところもある。
・この大会では暴力根絶の問題に取り組むという意思表示
・互いにフランクに声を掛け合える社会を目指しつつ、それを促進するために、その役割の人を置き内外にそれを明確にする。（この人はそれを担当する人であり、気がついたことがあれば声をかける。何か気づいたことがあったらこの人に伝えればよい、といった意味）
・管理・監視・取締り、処分をするのではなく、あくまでもサッカー仲間としての気づきを伝える。同じ言葉や態度でも不快に感じる人がいること、マイナスになりうること。

しんきんカップ第32回静岡県キッズU－10サッカー大会

今大会では、以下の通り実施します。
・富士総合運動公園陸上競技場で行われる準決勝・決勝にウェルフェアオフィサーを配置
・監督者会議にて趣旨を説明する。

※ウェルフェアオフィサー行動

・試合開始前に両ベンチに行って挨拶。
・試合終了後に両監督に来てもらい、簡潔に、試合に関してのテクニカル面の講評・また暴力根絶の観点から気づきがあれば伝える。

JFA2005年宣言

JFA の理念

サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する。

JFA のビジョン

サッカーの普及に努め、スポーツをより身近にすることで、人々が幸せになれる環境を作り上げる。
サッカーの強化に努め、日本代表が世界で活躍することで、人々に勇気と希望と感動を与える。
常にフェアプレーの精神を持ち、国内の、さらには世界の人々と友好を深め、国際社会に貢献する。

JFA の約束 2015

2015 年には、世界でトップ 10 の組織となり、ふたつの目標を達成する。

1. サッカーを愛する仲間＝サッカーファミリーが 500 万人になる。

2. 日本代表チームは世界でトップ 10 のチームとなる。

JFA の約束 2050

2050 年までに、すべての人々と喜びを分かちあうために、ふたつの目標を達成する。

1. サッカーを愛する仲間＝サッカーファミリーが 1000 万人になる。

2. FIFA ワールドカップを日本で開催し、日本代表チームはその大会で優勝チームとなる。